

学校の教育目標	素直で明るい、心の豊かな生徒に育てる 自ら進んでよく学び、よく働く生徒に育てる 責任を重んじ、正義と規律を尊ぶ生徒に育てる
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

1 自ら進んで探究活動に取り組み、よりよく問題を解決する資質や能力を育む
2 自ら課題を発見し、総合的に分析し、判断してよりよく解決する能力を育む
3 発表することを通して言語により分析し、まとめ・表現する能力を育む
4 学び方やものの考え方、判断の仕方を身につけ問題解決に取り組む態度を育てる

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
情報を収集し、活用して分析する	仮説を立て検証して解決する	相手に応じて、わかりやすく論理的に表現する
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
自らの行為に責任を持つ	自らの行為に責任を持って意志決定をする	自らの将来、生活について考える
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
他者と協同して課題を解決する	職場体験学習(チャレンジャー・サトリーム)を通じて社会との関わりを知る	自らの生活を見直し、社会生活に参加する

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	職業調べ学習 地域調べ学習 国際理解学習	身近な職業について調べる 自分の住んでいる江戸川区について調べる 日本に住んでいる外国人の話聞く
第2学年	職場体験学習 林間学校事前事後学習 上級学校調べ学習	職業について調べ、社会での役割について考える 行く場所の自然、産業、歴史など調べる 自らの将来に目を向け、進路について考える
第3学年	日本の文化調べ学習 バリアフリー体験学習 進路学習	日本文化の歴史的背景や古都の文化遺産を学ぶ ブラインド・ウォーク、車椅子体験、点字、手話などを体験する 自らの進路について考える

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
1年は資料の活用、情報、地域環境、国際理解 2年は職業体験と社会との関わり、健康について 3年は日本の文化、バリアフリーを学ぶ	・班ごとの協同的な学習活動 ・生徒に課題を発見、設定させる ・各教科と関連させる	・各学年ごとに指導方法、指導体制を立案 ・学習進路部で連絡調整 ・外部人材の活用	・ワークシート、調べ学習を活用する ・発表活動を利用する ・共同学習活動の観察